

地域まるごと元気

総合型地域スポーツクラブ

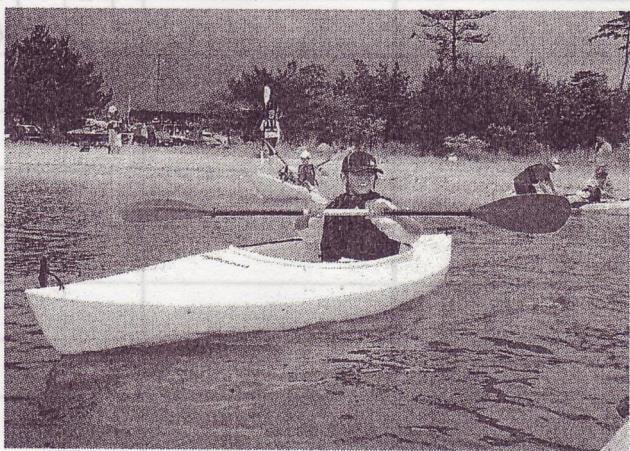
生かしつつ、地域に根ざしたクラブを目指します。

当初はサッカー一種目だけだったが、陸上、フットサルなど、対応できる種目も多くなってきた。健康体操や幼児体操の生涯スポーツ、カヤックやクライミングなどのアウトドアの各教室もある。

一九七四年、旧志賀町の志賀中サッカー部のOBを中心に結成された社会人サッカークラブ「志賀クラブ」が、二〇〇三年のびわこ成蹊スポーツ大の開学に合わせて発展解消し、幼児から社会人までの多世代型のクラブとして誕生した。スポーツ専門大学のノウハウを

BIWAKO SPORTS CLUB (大津市)

大学と連携、多世代型目指す



琵琶湖でカヤック教室も開催している (昨年6月、BIWAKO SPORTS CLUB提供)

体だったのが、口コミで評判が広がり、今では中学生も参加するようになってきている。同大卒業生でアシスタントマネジャーの辻憲一さんは「大学生として、座学で学んだこ

つとめPR

アシスタントマネジャーの辻憲一 さん

まだできあがったクラブではないので、会員の



の人たちの声を聞いて、良くしたい。普及だけではなく、プロを目指す人を出せるような環境を作りたい。

均さんは「中高年世代への広がり課題だ。たとえば、陸上競技には、年齢別に参加できるマスターズの制度もあり、その需要はある。中高年の人が入りやすいプログラムを作り、課題を克服したい」と話す。

参加しませんか

事務局 携帯電話090(3865)0722
ホームページ <http://www.biwako-sc.jp>
2006年2月設立。現在、会員443人、

指導者は、地元住民とびわこ成蹊スポーツ大教員、同大学の学生ら約50人。サッカーを中心に、陸上、フットサル、バスケットなど多彩な種目を展開する。4月にNPO法人(非営利活動法人)となる。